

「先生も思わず納得に反省文の書き方教室」
掲載例文使用条件

① 「先生も思わず納得に反省文の書き方教室」(以下「本サイト」)の例文は、学校提出に限りその使用を認めます。

② 本サイトの例文を使用し、何らかの問題が発生しても、本サイトおよび管理人は一切の責任を負わないものとします。

③ 本サイトの例文を使用する場合、すべてにおいて使用者の自己責任で対応するものとします。

④ 本サイトおよび例文に関しては、苦情とうは一切受け付けません。

⑤ 何かしらの問題が発生する可能性がある場合、判断した場合、使用は控えてください。

⑥ 本サイトの例文を他サイトへ転載することは、理由のいかんを問わず厳禁とします。

⑦ 他サイトからの直リンクは一切禁止します。
以上

感想文を、そのまま書き写すという愚行に至りました。

読書感想文というものは、時間のある夏休みに、じっくりと一冊の本を何回も繰り返し読み、本と正面から向かい合う大事な勉強です。また、その本から自分は何を学び取ったか、どう精神的に成長したかを文字にして表現する大切な学習です。

読書感想文は時間をかけて物事を考える貴重な機会と考えています。そう理解しているにもかかわらず、一何を書いていいのか分からない」と、自分が理解するまで本を繰り返して読み、文章にする行為を放棄いたしました。

このことについては両親からも若いころに読む一冊は大人になってから読むそれとは違い、精神を大きく向上させるものだ。その貴重な時期に、読書感想文という精神を大きく成長させる宿題を放棄するのはどういう考えか」と、きつくしかられました。

読書感想文は納得するまで本を何度も何度

も本を読まなければならぬ、もっとも大変
 な宿題です。「大変さに見合うだけの精神的
 な成長が期待できる課題の一つなんだ」と両
 親にも言われました。また、「明治の時代か
 ら読書感想文が課題であり続けるのは、それ
 だけ意味のある勉強だからだ」と、その意義
 についても論されました。
 今後は、読書感想文に限らず、困難な課題
 や時間のかかる宿題も、自力で最後までやり
 遂げることを誓います。大変だから、面倒だ
 からと逃げていては自分が成長することはあ
 りません。
 この度の読書感想文流用では多くの人たちに
 ご迷惑をおかけいたしました。謹んでおわ
 び申し上げます。
 今回、親身になって私のことを厳しくか
 つ真剣にしかってくださいました●先生、●
 先生、そして、両親のためにも、このような
 不始末は二度と起こさないことを誓約します
 以上